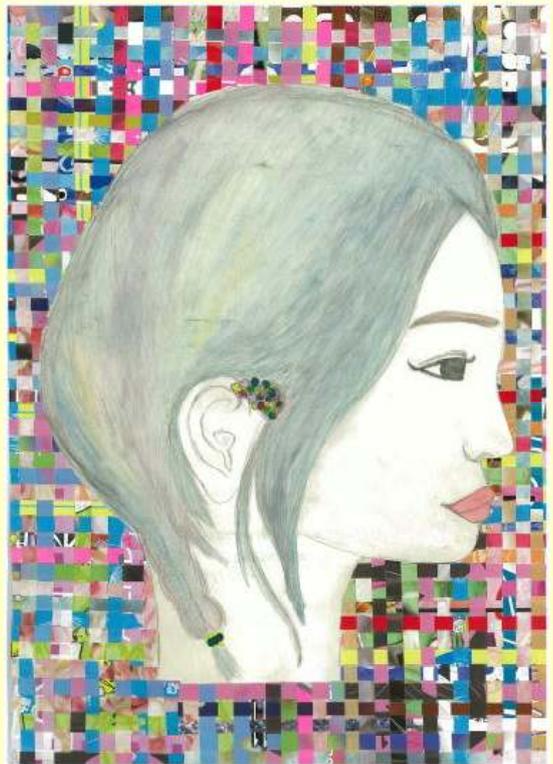


「補聴器の未来図」のその後

「JAPAN 補聴器フォーラム 2015」というイベントが、6月6日（補聴器の日）に合わせて東京で行われました。そのイベントでは「第2回子供たちが考える補聴器の未来図作品展」が開かれ、本校からも、河部先生の御指導の下で高等部生徒が作品を制作、応募し、**2年の山田さんが見事金賞を受賞しました**（ホームページで紹介されています）。

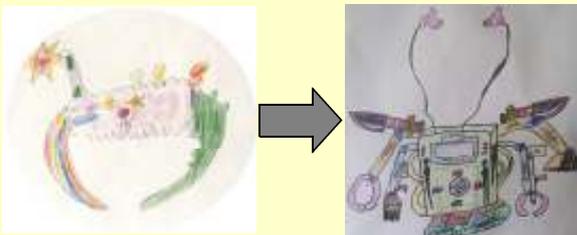
この作品展は、2年前にも作品公募があり、この時は自立活動の時間で「こんな機能が欲しい」とか「こうすれば便利」とかを、小学部の児童にそれぞれのイメージで補聴器の絵を書いてもらいました（みみちゃん第54号：平成25年5月24日発行に掲載）。今回も、作品応募とは別に、あれから2年経って、どんな風に自分の補聴器のイメージや要望が変わったのか、何人かに絵を書いてもらいましたので一部を御紹介します。



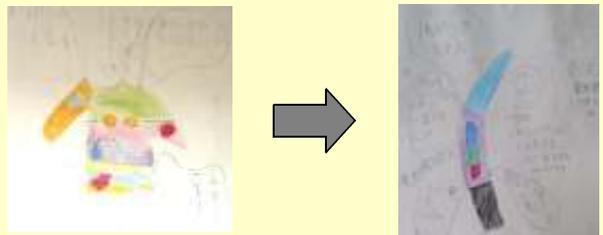
山田さんの金賞受賞作品

※ 写真では見えにくいのですが、作品を聴能言語室に掲示しています。御覧ください。

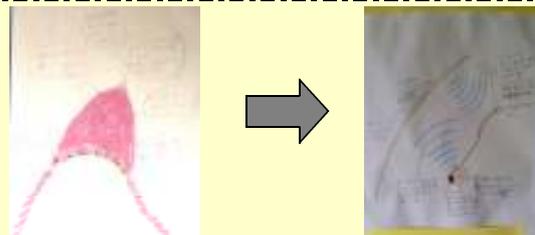
Y君：ロボット型人工内耳に進化！



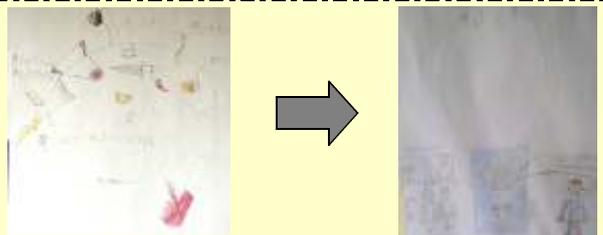
K君：「着用型」から「ワイヤレス型」へ



Iさん：「帽子型」から目立たない形へ



M君：お助けロボット内蔵型に進化！



今年度もよろしくお願ひいたします ～ 平成27年度の主な行事予定

今年度も、様々な行事を通して、子供同士の交流を深め、地域の方々に松山聾学校のことを知っていただこうと考えています。主なものは次のとおりです。

運動会

平成27年 5月23日(土)【終了しました】

幼児体験学習・幼稚部説明会

第1回 平成27年 6月 9日(火)【終了しました】

第2回 平成27年10月27日(火)

※ 聴覚障害のある幼児対象です。教育相談もできます。

学校公開

第1回 平成27年 7月11日(土)

第2回 平成27年11月 3日(火)

第3回 平成28年 2月11日(木)

※ 聴覚障害教育に関心のある方は、どなたでも参加できます。

サマースクール

平成27年 7月31日(金)

※ 聴覚障害のある幼児から高校生対象です。

高等部体験入学

平成27年 9月18日(金)

※ 聴覚障害のある中学生対象です。授業体験等があります。

文化祭

平成27年10月18日(日)

ウィンタースクール

平成27年12月下旬(期日未定)

※ 聴覚障害のある乳幼児対象です。

【速報】 中学部・高等部サマースクールについて

7月31日に行われる本校のサマースクールでは、中学部・高等部の活動として、今年度も学校法人河原学園様の御協力をいただき、出張授業をしていただきます。今年度の出張授業は次の3校です。

河原デザインアート専門学校

(授業内容: 建築(インテリア・デザイン)体験)

大原簿記公務員専門学校 愛媛校

(授業内容: 事務(伝票作成等)体験)

河原医療福祉専門学校

(授業内容: 介護(福祉施設でのレクリエーション)体験)



サマースクールに参加する生徒は、3校すべての授業を受けます。聴覚障害のある中学生以上が対象です。

本校の生徒と交流しながら学び、将来の進路決定の参考にしてください。詳細は、担当の川本ア、若しくは佐伯まで。

【ニュース】

これからの情報保障 ～ 聴覚障害者支援ツール 「LiveTalk」とは

スマートフォンやタブレット端末がいろいろな所で気軽に用いられるようになってきました。その普及と並行する形で、音声認識技術はここ数年、大きく進歩している感じがします。今回、富士通から発売された「LiveTalk」も、この音声認識技術を活かして人の発話を音声認識し、テキスト化した文字をリアルタイムにパソコン画面に表示する機能を持ったツールです。これにより、会議や授業など、複数の人が情報を共有する場で、聴覚障害者を含む参加者全員がリアルタイムに情報を共有できます。また、複数人が同時に発言した場合も、テキスト化を並行処理しながら同時に表示するため、話の流れが正確に把握でき、さらに「双方向のコミュニケーション」が行え、表示するパソコンからのテキスト入力やスタンプツールなどの機能も装備しています。



現在、発売から約1か月経ちました。開発した富士通という会社は、以前から聴覚障害者を積極的に雇用し、コミュニケーション・ツールの開発を行っている経緯もあり、「みみちゃん」担当者としては、この

システムがどれぐらい活用できるのか、期待しつつ実際の使用者の反応を待っているところです。価格は、1セットで200,000円です。

※ この記事は、富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ及びITproActiveのホームページを参考にしました。

富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ: <http://www.ssl.fujitsu.com/products/livetalk/>

ITproActive: http://itpro.nikkeibp.co.jp/atclact/activer/nkpr/RSP384612_14042015/

【御紹介】

2015年度（第10回全国手話検定試験）

主催 社会福祉法人 全国手話研修センター

URL <http://www.com-sagano.com/kentei/HP/kentei-menu.html>

試験申込期間	6月10日（水）～8月12日（水）
試験日・試験会場	2015年10月10日（土） 5級・4級（全国で 10月11日（日） 3級・2級 約50会場） 10月17日（土） 準1級・1級（19会場）

今年で第10回目を迎える試験です。試験内容は、手話での読み取り、手話での表現、手話での会話の3つがあり、2級以上は筆記試験もあります。

練習テキストが充実しているので、チャレンジしやすい検定です。

【御報告】今年度も実施しました！

難聴幼児・児童・生徒の担任者会

先日、6月14日（日）に、本校を会場として難聴幼児・児童・生徒の担任者会が行われました。この会は、愛媛大学教育学部名誉教授である高橋信雄先生と愛媛県難聴児を持つ親の会が長年にわたって行ってきた会で、2年前に本校が主幹となって引き継ぎました。今年度は、愛媛大学教育学部にこの4月に赴任されたばかりの准教授加藤哲則先生の御協力を得て、次のような内容で研修や協議を行いました。

- 講義と実習 「難聴の理解と学習支援」
愛媛大学 教育学部 准教授 加藤 哲則 先生
- 部別懇談会 （ 幼・小部会、 中・高部会 ）

参加者は、難聴特別支援学級等の関係者、本校関係者等計52名（手話・要約筆者7名を除く）で、愛媛県難聴児を持つ親の会、愛媛人工内耳装用児の会「うさぎのわ」からも多数参加をいただきました。会の最後には、人工内耳装用児の会「うさぎのわ」による『笑顔』の手話歌の披露がありました。



休日にもかかわらず御参加くださいました皆様、本当にありがとうございました。

【御案内】

プレ 日本ろう博覧会

主催 サイレント J A P A N URL <http://expo-silent.lwf-jp.net/>

開催日時 2015年8月22日（土） 10時～
場 所 国立オリンピック青少年記念センター（東京都渋谷区）
チケット代 大人2000円、中・高生1000円、小学生500円

みみちゃん発行間際に主催者から案内が送られて来ました。インターネットを見ても詳細がまだよく分かりません。当日のチケット販売はありません、とのこと。本校聴能言語室にパンフレットを置いてありますので、興味がある方はどうぞ。

編集後記

みみちゃん第62号をお届けいたします。新学期がスタートしてもう2か月が過ぎました。今年度も、松聾の取組や聴覚障害に関する情報を発信していきたいと考えています。本校の行事にも是非御参加ください。